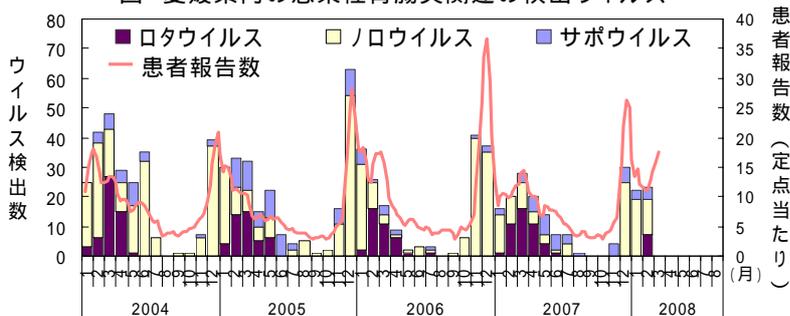


発生動向の概況

インフルエンザは減少しています。地域別で見ると今治地区では減少傾向に鈍化がみられ、他地区に比べ多発しています。愛媛県内の主流ウイルス型は依然Aソ連型ですが、今治地区では医療機関からの情報によると迅速検査の結果B型が多く出ているようです。今後の動向に注意し、帰宅時のうがいや手洗いなどの感染予防を励行してください。また呼吸器症状のある方は咳エチケットを守りましょう。

感染性胃腸炎は再び増加しました。定点からの患者報告数は、第9週は534人(定点当たり14.0)、第10週は651人(定点当たり17.6)となっています。病原体はノロウイルスに加え、2月以降ロタウイルスが検出されています。ロタウイルスによる胃腸炎の主な症状は嘔吐と白色の水様性下痢で、主に乳幼児を中心に流行しますが、老人福祉施設などで集団発生することもあります。例年これから春先にかけてロタウイルスによる胃腸炎が増加します(右図参照)。感染者の吐物や糞便の処理には十分注意しましょう。

図 愛媛県内の感染性胃腸炎関連の検出ウイルス



県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

- 四類感染症 : レジオネラ症 1例
- 五類感染症 : 梅毒 1例(早期顕症期)
- 破傷風 1例
- 麻しん 2例(性別: 全て女性、年齢区分: 20歳代1例、30歳代1例)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	7.3	ピークを過ぎ減少しているが、今治地区では依然多発。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.3	中予で増加している。他地区は横ばいで推移。
感染性胃腸炎	17.6	増加した。ノロウイルスに加えロタウイルスが検出されている。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 減少してきています。B型も少しでてきています。旧周桑郡では横ばいで、1/3程はB型だそうです。(東予)

A型は減少し、B型がやや増えてきました。A型に今期2回感染したケースがありました。病初期に感染性胃腸炎と紛らわしいものもあります。(中予)

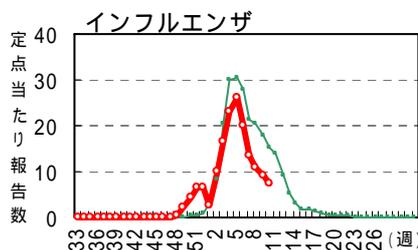
ほぼ終息に向かいつつありますが、時々まだ受診されます。(南予)

A群溶レン菌咽頭炎 : 増加しています。施設によっては多発しているところもあるようです。(中予)

感染性胃腸炎 : 増加しています。学童が感染するものと、年少児のロタウイルスによるものがあるようです。年少児では脱水症状が強いケースも少なくありません。(中予)

一時落ち着きつつありましたが、再び県下各地で増加傾向を示しています。当科でも感染性胃腸炎の患者さんは入院も外来も多く、ロタは4名入院中で、おそらくノロウイルスであろう人が数名です。(南予)

過去30週の動向 (○: 過去30週の動向、●: 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

インフルエンザ患者数の減少に伴い、定点からの気道感染症患者の検体数も減ってきました。第9週(松山)第10週(西条)の検体からB型が、第10週(松山市)の検体からはA香港型が検出されました。

週別インフルエンザウイルス分離状況(集団発生事例は除く)

型別	週期間	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
		11/26-	12/3-	12/10-	12/17-	12/24-	12/31-	1/7-	1/14-	1/21-	1/28-	2/4-	2/11-	2/18-	2/25-	3/3-	
Aソ連型	西条	1		2		1	1	2	1	5		2					11
	今治									1							5
	松山市		1		2	1		5	1	1	2						14
	計	1	1	2	2	3	1	7	2	7	4		1				34
A香港型	松山市															1	1
B型	西条														1	1	1
	松山市															1	1
	計	1	1	2	2	3	1	7	2	7	3	4		1	1	2	37

そのほか溶レン菌咽頭炎からA群溶レン菌、熱性疾患からRSウイルスが検出されています。感染性胃腸炎患者数は、再度増加傾向が見られていますが、これはノロウイルスの流行が多少減った代わりに、ロタウイルスの流行が見られ始めたことによると思われます。定点からの検体数はほぼコンスタントに搬入されており、6~9週の41件中ノロウイルス12例(G 3例、G 9例)、ロタウイルス7例、サポウイルス4例、下痢原性大腸菌1例が検出されています。

過去5週 検出病原体(インフルエンザウイルス以外)

(2月4日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
6	2/4~2/10	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
		今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ・サポ	糞便	1
			不明熱	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1
7	2/11~2/17	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			サポ	糞便	1	
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			サポ	糞便	3	
8	2/18~2/24	宇和島	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			サポ	糞便	1	
		西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			サポ	糞便	1	
9	2/25~3/2	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	1
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			下痢原性大腸菌	糞便	1	

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月			合計			
	2007	2008	合計	2007	2008	合計	
ウイルス	10	11	12	1	2	3	
	1	1				1	
	1	1				1	
	5	2				7	
	1					1	
	1					1	
		1				1	
		1	8	20	5	34	
					1	1	
					1	2	
	4	10	25	8	1	48	
					7	7	
			1			1	
			25	19	12	56	
		4	5	3	4	16	
			1	1	2		
	3	1	3		7		
1				1	2		
ウイルス計	13	23	64	54	32	2	188
細菌					1	1	
	1	3	2	2	2	10	
		1				1	
	2	4				6	
	3	8	2	2	3	18	

臨床診断名別検出結果(2008年1月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	RSウイルス感染症	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	下気道炎	上気道炎	腸重積	不明熱	合計
インフルエンザ	21					2	1			25
インフルエンザA香港型										1
インフルエンザB型	2									2
RS		1				3	3			9
ロタ				7						7
ノロ				31						31
サポ				7						7
アデノ1						1				1
アデノ2								1	2	3
単純ヘルペス1					1					1
ウイルス計	23	1		45	1	6	4	1	7	88
下痢原性大腸菌				1						1
A群溶レン菌				4						4
細菌計				4	1					5

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 10 週 (2008.3.3 ~ 3.9)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央	13			1	56	1			1										四国中央
	西条	46	1		9	132	5	5	6		1		1							西条
	今治	121	5		6	56	7	8	5				5							今治
	松山市	164	2	3	43	238	24	6	6		1	3	4	-	-	-	-			松山市
	松山	42		1	21	53	6	1	6			4								松山
八幡浜		43				66	11		1	7		1	2							八幡浜
	宇和島	18	2		5	50	2						5							宇和島
週推移	愛媛県	447	10	4	85	651	56	20	1	31		3	9		15					愛媛県
	1週前	569	7	2	79	519	78	13	1	37			7	1	15			1		1週前
	2週前	667	5	3	50	534	81	34		37		1	6		17		1	1		2週前
	3週前	812	9	4	63	426	86	26	2	40			6		10					3週前
年齢別	0-5ヶ月	1	3			5	1	1												0
	6-11ヶ月	10	3			50	2	2		15		1								1-4
	1	18	3	1	2	108	7	6		16		1								5-9
	2	18			2	62	14	2				1								10-14
	3	30	1	1	9	65	5	4				1								15-19
	4	36		2	9	64	11	3				2								20-24
	5	57			20	66	12	2				3								25-29
	6	57			13	49	3													30-34
	7	22			6	36			1				1							35-39
	8	24			9	44														40-44
	9	19			8	27														45-49
	10-14	69			5	51	1													50-54
	15-19	9				5							1		1					55-59
	20-29 ⁴⁾	21			2	19									1					60-64
	30-39	30													3					65-69
	40-49	17													1					70-
	50-59	3													3					
60-69	2													1						
70-79 ⁵⁾	1													2						
80-	3																			

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	2.6			.3	18.7	.3			.3			-	-						四国中央
	西条	4.6	.2		1.5	22.0	.8	.8		1.0		.2		1.0						西条
	今治	15.1	1.0		1.2	11.2	1.4	1.6		1.0				5.0						今治
	松山市	9.6	.2	.3	3.9	21.6	2.2	.5		.5		.1	.3	1.3	-	-	-	-		松山市
	松山	6.0		.3	5.3	13.3	1.5	.3		1.5			1.0							松山
八幡浜		6.1				16.5	2.8		.3	1.8		.3	.5							八幡浜
	宇和島	2.6	.5		1.3	12.5	.5							5.0						宇和島
愛媛県	7.3	.3	.1	2.3	17.6	1.5	.5	.0	.8		.1	.2	1.9							愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月13日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 8 週 (2008.2.18 ~ 2.24)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		インフルエンザ ¹⁾	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	
保健所別	四国中央	36			1	23	5	2		1							1		四国中央
	西条	53			3	101	5	8		8				2		1		西条	
	今治	117	2		10	42	9	7		5			1	4				今治	
	松山市	255	3		22	202	43	15		13	1	2		8	-	-	-	-	松山市
	松山	50		1	10	48	3	2		4									松山
	八幡浜 宇和島	86 70		2	3	62 56	9 7			4 2			3	3					八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	667	5	3	50	534	81	34		37		1	6	17		1	1	愛媛県	
	1週前	812	9	4	63	426	86	26	2	40		1	6	10				1週前	
	2週前	1227	10	2	60	395	89	17	4	36			6	12			2	2週前	
	3週前	1583	18	6	64	431	56	31	3	32			4	15	1		1	3週前	
年齢別	0-5ヶ月	3	5			1		1										0	
	6-11ヶ月	8				34	6	1		21								1-4	
	1	45		1		82	18	4		15			1				1	5-9	
	2	35		1	2	52	10	16		1		2						10-14	
	3	48			5	49	17	8										15-19	
	4	61			9	63	10					1						20-24	
	5	66		1	7	50	8	2				1						25-29	
	6	44			8	35	7	2				1						30-34	
	7	50			4	27	1				1	1						35-39	
	8	43			5	26	1											40-44	
	9	35			3	22	1						1					45-49	
	10-14	113			6	67	2											50-54	
	15-19	17				5								2				55-59	
	20-29 ⁴⁾	24			1	21								3				60-64	
	30-39	25												5				65-69	
	40-49	24												3		1		70-	
50-59	13												2						
60-69	10																		
70-79 ⁵⁾	1																		
80-	2																		

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	7.2			.3	7.7	1.7	.7		.3			-	-		1.0		四国中央	
	西条	5.3			.5	16.8	.8	1.3		1.3				2.0		1.0		西条	
	今治	14.6	.4		2.0	8.4	1.8	1.4		1.0			.2	4.0				今治	
	松山市	15.0	.3		2.0	18.4	3.9	1.4		1.2	.1	.2		2.7	-	-	-	-	松山市
	松山	7.1		.3	2.5	12.0	.8	.5		1.0									松山
	八幡浜 宇和島	12.3 10.0			.3 .8	15.5 14.0	2.3 1.8			1.0 .5			.8	3.0					八幡浜 宇和島
愛媛県	10.9	.1	.1	1.4	14.4	2.2	.9		1.0	.0	.2		2.1		.2	.2		愛媛県	

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は2月27日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2008年2月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭 コンジローマ			淋 菌 感 染 症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ドウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	1	1		1	1				3	3					四国中央	
	西条												1			西条	
	今治	3	3		2	2		2	2	1	1		1			今治	
	松山市	6	1	5	2		2	1	1	1		1	-	-	-	松山市	
	松山	2	2		1	1				2	2		4			松山	
月 推 移	八幡浜 宇和島									3	3		6			八幡浜 宇和島	
	愛媛県	12	7	5	6	4	2	4	3	1	10	9	1	12		愛媛県	
	1月前	12	4	8	6	4	2	6	2	4	2	1	1	16		1月前	
	2月前	6	1	5	5	3	2	6	6		3	2	1	17		2月前	
	3月前	15	3	12	5	1	4	3	3		5	5		17		3月前	
年 齢 別	0															0	
	1-4															1-4	
	5-9															5-9	
	10-14				1	1							1			10-14	
	15-19	1	1							1	1					15-19	
	20-24	1		1	1	1				1	1					20-24	
	25-29	1		1				1	1		2	2		1		25-29	
	30-34	5	2	3	2		2			3	2	1				30-34	
	35-39	1	1		1	1		2	1	1	1	1				35-39	
	40-44	2	2								2	2				40-44	
	45-49	1	1					1	1							45-49	
	50-54													2		50-54	
	55-59				1	1								1		55-59	
	60-64													1		60-64	
65-69													1		65-69		
70-													5		70-		

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	1.0	1.0		1.0	1.0				3.0	3.0					四国中央
	西条												1.0			西条
	今治	3.0	3.0		2.0	2.0		2.0	2.0	1.0	1.0		1.0			今治
	松山市	1.5	.3	1.3	.5		.5	.5	.3	.3	.3		.3			松山市
	松山	2.0	2.0		1.0	1.0				2.0	2.0		4.0			松山
愛 媛 県	八幡浜 宇和島									3.0	3.0		6.0			八幡浜 宇和島
	愛媛県	1.1	.6	.5	.5	.4	.2	.4	.3	.1	.9	.8	.1	2.0		愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月5日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第7、8、9週 (2008.2.11 ~ 3.2)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
7週	愛媛県	13.3	.2	.1	1.7	11.5	2.3	.7	.1	1.1		.0	.2		1.3					
	近県	香川県	7.6	.3	.2	.8	6.4	2.1	.3	.1	.4			.1		.3				
		徳島県	6.3	.0	.0	1.5	7.2	1.7	.4	.0	.8	.0			.0		.8			
		高知県	14.7	1.0	.3	.4	5.8	1.6	.1	.1	.4				.9		1.0		.1	
	全国	9.5	.3	.2	1.8	8.5	1.7	.1	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.7	.0	.0	.4	.0	
	北海道	1.6	.8	.2	3.0	3.5	1.1	.0	.1	.6	.0		.1		.4			.1		
	東北	10.1	.4	.3	2.1	7.0	1.8	.0	.3	.4	.0	.0	.3	.1	.5	.0		.9		
	関東	6.8	.1	.1	2.3	10.4	1.3	.0	.1	.5	.0	.0	.2	.0	1.0	.0	.0	.4	.0	
	甲信越北陸	12.1	.3	.3	2.4	9.9	1.9	.1	.2	.4	.0	.0	.3		.6			.4	.1	
	東海	11.5	.2	.2	1.4	7.4	1.4	.1	.1	.5	.0	.0	.3		.3	.0		.5	.1	
近畿	6.3	.3	.2	1.2	6.3	1.6	.1	.0	.4	.0	.0	.2	.0	.3			.2			
中国四国	9.1	.6	.2	1.3	9.7	1.6	.3	.1	.5	.0	.0	.2		.8		.0	.2			
九州沖縄	18.8	.3	.3	1.6	9.4	2.7	.3	.1	.6	.0	.0	.3	.1	.9			.4	.0		

(2008.2.20集計)

8週	愛媛県	10.9	.1	.1	1.4	14.4	2.2	.9		1.0		.0	.2		2.1		.2	.2		
	近県	香川県	5.3	.3	.1	.6	6.5	1.4	.6	.2	.5		.0			.3				
		徳島県	5.7	.3	.2	2.4	8.0	2.3	.0	.3	.7	.1			.0		.3			
		高知県	13.7	1.0	.2	.5	7.0	1.7	.0	.1	.3			1.3		2.7			.1	
	全国	8.8	.3	.2	2.3	10.2	1.7	.1	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.8	.0	.0	.4	.0	
	北海道	2.5	.7	.3	4.5	3.9	1.5	.0	.2	.4	.1		.1	.1	.5			.3		
	東北	7.9	.3	.2	2.8	8.3	1.5	.1	.3	.7	.0	.0	.4	.0	.6		.0	.9	.0	
	関東	5.8	.1	.2	2.8	12.7	1.4	.1	.1	.5	.0	.0	.3	.0	1.1	.0	.0	.3	.0	
	甲信越北陸	10.9	.2	.3	3.2	10.8	1.9	.1	.3	.4	.0	.0	.3		.6	.0		.5	.0	
	東海	8.5	.2	.3	1.8	8.9	1.5	.1	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.4	.0	.0	.4	.0	
近畿	5.1	.2	.3	1.4	7.3	1.7	.2	.0	.4	.0	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.1			
中国四国	8.4	.6	.3	1.6	11.3	1.5	.4	.1	.6	.0	.0	.3		1.0		.0	.1			
九州沖縄	21.2	.2	.3	1.9	11.8	2.9	.3	.1	.8	.0	.1	.3	.1	1.1		.0	.5	.0		

(2008.2.27集計)

9週	愛媛県	9.3	.2	.1	2.1	14.0	2.1	.4	.0	1.0		.2	.1	1.9			.2			
	近県	香川県	4.8	.3	.2	.7	7.1	1.8	.5	.2	.6		.1	.1	.7					
		徳島県	3.1	.3	.0	2.1	7.8	2.1	.2	.0	.7	.2			.5					
		高知県	9.4	1.6	.2	.6	8.4	1.9	.0	.1	.4			1.0		2.3			.1	
	全国	7.2	.2	.2	2.5	11.1	1.6	.1	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.7	.0	.0	.4	.0	
	北海道	2.1	.5	.2	4.8	4.5	1.1	.0	.2	.4	.0		.1		.5			.4		
	東北	5.9	.3	.3	2.8	9.0	1.4	.1	.2	.5	.0	.0	.5	.0	.4		.0	.9	.0	
	関東	4.7	.1	.2	2.9	13.9	1.3	.0	.1	.6	.0	.0	.2	.0	1.0	.0	.0	.5		
	甲信越北陸	9.1	.2	.2	3.5	11.6	1.9	.1	.3	.5	.0	.0	.3	.0	.8	.0		.4	.1	
	東海	6.0	.1	.2	2.1	9.7	1.3	.1	.1	.5	.0	.0	.3		.4	.0		.4	.1	
近畿	4.0	.3	.3	1.6	7.9	1.5	.2	.1	.4	.0	.0	.3	.0	.5	.0	.0	.1	.0		
中国四国	6.9	.6	.3	1.9	12.6	1.7	.2	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.9	.0	.0	.2	.0		
九州沖縄	18.6	.2	.3	1.9	12.9	2.6	.4	.1	.7	.0	.1	.3	.0	.7	.0	.0	.4			

(2008.3.5集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第7、8、9週 (2008.2.11～3.2)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																			
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん
第7・8・9週報告数	全 国	794	1	8	31	2	4	2	5				3	3					1	1	1	25		33	4	10		7	3	48	4	2		33	4			17	1236	
ブロック別	四 国	愛媛県	18																																				3	
	香川県	7																																						
	徳島県	3																																						
	高知県	4																																						
	北 海 道	13																																				2	87	
	東 北 道	60			3			1					1	2									2		1		1	1	1	1									30	
	関 東 圏	296	1	4	6	2	2	1	3				1						1	1	1	8		16	3	2	3	1	28	2			14	1			8	784		
	甲信越北陸	52		1	5																		2				1		2	1				1	1		2	28		
	東 海 道	89			1		1						1										6		4		1		4				10				1	22		
	近 畿 圏	100		1	8		1		1					1									3		11		5	1	10	1	1			3				2	49	
中国四国	79			1	3																	3		1				1					1	1			1	27		
九州沖縄	105			1	5			1														1				1		1					4				1	209		
週推移	全 国	9週	302	1	4	7		2	1												1	1	7		12		3	3	2	19	3	1		18	2			6	431	
	8週	279			2	12	2	1					1	2					1				12		11	4	3	2	1	18	1	1		13	2			4	370	
	7週	213			2	12		1	1	5			2	1									6		10		4	2		11				2				7	435	
	6週	258			4	8	1			1				3	1								12		8	2		2	2	17				9				10	314	
2008年累積数	全 国	3472	2	48	109	7	6	9	35	4			38	11	1				5	1	1	130		128	34	43		22	19	204	10	3		115	11		8	73	3179	
	四 国	愛媛県	44		1																		1			1			1	1						1		1	6	
	香川県	20			1																																		1	
	徳島県	24																				1																		
	高知県	24																				1				1			1											
	北 海 道	90			3			3	1	3													3		2		3			3				4	1			3	291	
	東 北 道	242			4	5		1	7				1	2									8		4	1	2	4	1	3				4				5	194	
	関 東 圏	1295	2	20	16	6	3	2	18				12	4					4	1	1	38		60	12	13	5	7	113	7			36	4		5	23	1865		
	甲信越北陸	194			3	10		1						1									15		1	2	1	1	1	6	2			6	1			7	72	
	東 海 道	414			4	10		2	1	3			3						1				12		17	4	4	4	1	28			27				1	3	48	
近 畿 圏	504			8	29	1	1		2			1	3									31		36	6	8	3	4	31	1	2		13				14	141		
中国四国	301			4	11			2														15		4	4	2	3	1	2			5	1		1	8	53			
九州沖縄	432			5	25			1	2	1			21	1	1							8		4	5	10	2	4	18			20	4		1	10	515			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2008年1月からの省令改正に伴い、疾病を追加および並び順一部変更しました。

(2008.3.5集計)